一覧表示

情報表示

- 表示される画像情報の内容
  ファイルサイズ
  画像サイズ
  撮影画質
  撮影モード
  露出モード
  測光方式
  シャッタースピード
  絞り
  露出補正
  測距方式
  フラッシュモード
  シャープネス
  彩度
  コントラスト
  ホワイトバランス
  感度
  フィルター
  色強調
  フラッシュ光量
  デジタルズーム
  訪問先
  撮影日時
  モデル名

参考
- アルバム部分を印刷する場合は、Webブラウザの設定を下記のようにしておくことをおすすめいたします。
  －アルバムが表示されているフレームを選択する。
  －なるべく余白を少なくする。
  －背景の色を印刷可能な設定にする。
- 印刷や設定のしかたについては、Webブラウザの取扱説明書をお読みください。

5. アルバムを終了するには、Webブラウザを終了してください。

アルバムを保存する

- 内蔵メモリーまたはメモリーカード内の"DCIM"フォルダごとパソコンのハードディスクやCD-R、MOディスクなどに保存してください。"ALBUM"フォルダだけでは、必要なファイルが保存されませんのでご注意ください。保存後は"DCIM"内のファイルを更新したり消去しないでください。新たに画像を加えたり、消去したりすると、アルバムが正常に表示されなくなることがあります。
- メモリーカードを再びデジタルカメラで使用するときは、以前のファイルをすべて消去するか、フォーマットしてから使うことをおすすめします。ただし、フォーマットすると、メモリー内のデータはすべて消えます。
- "用途"の設定を"WEB"にした場合は"ALBUM"フォルダのみでもアルバムを見ることができます。データ量が少ないので、素早くインターネットにアップロードすることができます。

ソフトをインストールする

付属のCD-ROMについて

付属のCD-ROMには、以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトの内容を確認し、必要に応じてソフトをパソコンにインストールしてください。

USBドライバ（マスストレージ）（Windows用）

デジタルカメラとパソコンをUSB接続するためのソフトです。

※ Windows XPではCD-ROM内のUSBドライバをインストールしないでください。USBケーブルでパソコンと接続するだけで、USB通信ができます。

Photo Loader（Windows用／Macintosh用）

JPEG/AVI形式で保存された画像／動画データを、デジタルカメラからパソコンに自動で取り込み、HTML形式のファイルで画像整理を行えるソフトです。
EX-M20では、音声付き画像とボイスレコードのWAVファイルも取り込みます。

Photohands（Windows用）

画像データをレタッチしたり、印刷するためのソフトです。

DirectX（Windows用）

デジタルカメラで撮影した動画ファイルを、Windows 98/2000で扱うためのコーディックが含まれる機能拡張ツールです。Windows XP/Meではインストール不要です。

Acrobat Reader（Windows用）

電子文書化されたPDFファイルを読むためのソフトです。CD-ROM内に収録されているPhoto Loader、Photohandsの取扱説明書を読むために使用します。

参考
- Photo Loader、Photohandsの操作方法に関する説明は、電子文書（PDFファイル）化され付属のCD-ROM内に収録されています。その取扱説明書をパソコンのディスプレイ上で表示する方法も本書に記載されていますので、「取扱説明書（PDFファイル）を読む」（125、127ページ）をよくお読みください。

パソコンの動作環境について

使用するソフトによって、必要な動作環境が異なります。以下の手順に従って確認してください。

Windows

付属のCD-ROM内の「お読みください」ファイルを参照して、使用するソフトの動作環境を確認してください。

Macintosh

付属のCD-ROM内の「CD-ROMの使いかた」ファイルをブラウザソフトでご覧ください。

重要！
- 付属のCD-ROMは、Mac OS X（10.0）には対応していません。

インストールする

付属のCD-ROM内に収録されているソフトウェアを、パソコンにインストールします。

参考
- 既にパソコンにインストールしているソフトウェアは、バージョンを確認していただき、古い場合は、新たにインストールし直してください。

Windows

■ 準備

1. パソコンを起動させ、CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れるとMENUが自動的に起動します。

- パソコンの設定によっては自動的にMENUが始まらない場合があります。この場合は、CD-ROMが割り当てられているドライブを開きMENU.exeをダブルクリックして起動させてください。

2. MENU上の「日本語」をクリックします。
- 英語のアプリケーションソフトをインストールしたい場合は「English」をクリックしてください。

■「お読みください」を読む

インストールする前に、必ずインストールするアプリケーションソフトの「お読みください」をお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. インストールしたいアプリケーションソフトの「お読みください」をクリックします。

■ ソフトのインストール

1. **インストールしたいアプリケーションソフトの「インストール」をクリックします。**

2. **手順にしたがってインストールします。**

重要! • Photo Loaderのバージョンアップ、再インストールやパソコンを変更する場合で、以前使用していたライブラリ情報を継続させる方法については、「お読みください」をご覧になり、手順をご確認願います。
手順通りにインストールしない場合、以前のライブラリ管理情報やカレンダー形式のHTMLファイルがPhoto Loaderで見ることができなくなるばかりか、取り込んだ画像ファイルが消失する恐れがあります。
• Windows XP以外では、USBドライバをインストールする前に、パソコンとカメラを接続しないでください。

■ 取扱説明書(PDFファイル)を読む

1. **"取扱説明書"のお読みになりたいアプリケーションソフトの名前をクリックします。**

重要! • 取扱説明書をお読みになるには、パソコンにAdobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、「ソフトのインストール」でAdobe Acrobat Readerをインストールしてください。

■ ユーザ登録をする

パソコンからインターネットを通してのみ、ユーザ登録をすることができます。ユーザ登録をするには、パソコンがインターネットに接続されていることが必要です。

1. **「オンラインユーザ登録」をクリックします。**
• Webブラウザソフトが起動し、ユーザ登録が可能になります。画面の指示に従ってユーザ登録を行ってください。

2. **ユーザ登録が終了したら、インターネットの接続を終了してください。**

■ 終了

1. **「終了」をクリックします。**
• MENUを終了します。

Macintosh

■ 「CD-ROMの使いかた」を読む

インストールする前に、必ず「CD-ROMの使いかた」をお読みください。

1. **付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

2. **CD-ROM内の「CD-ROMの使いかた」ファイルを開きます。**

■ ソフトのインストール

インストールする前に、インストールするアプリケーションソフトの「はじめにお読みください」を必ずお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. **付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

2. **CD-ROM内の「CD-ROMの使いかた」ファイルを開きます。**

3. **「ソフトウェアについて」をクリックします。**

4. **インストールするソフトウェア名をクリックし、インストール方法を確認します。**

5. **手順にしたがってインストールします。**

重要! • Photo Loaderのバージョンアップ、再インストールやパソコンを変更する場合で、以前使用していたライブラリ情報を継続させる方法については、「お読みください」ファイルをご覧になり、手順をご確認願います。
手順通りにインストールしない場合、以前のライブラリ管理情報やカレンダー形式のHTMLファイルがPhoto Loaderで見ることができなくなるばかりか、取り込んだ画像ファイルが消失する恐れがあります。

■ 取扱説明書(PDFファイル)を読む

1. **付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

2. **CD-ROM内の「CD-ROMの使いかた」ファイルを開きます。**

3. **「取扱説明書を読む」をクリックします。**

4. **読みたいソフトウェア名をクリックし、取扱説明書を表示させます。**

重要! • 取扱説明書をお読みになるには、パソコンにAdobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、アドビ システムズ(株)のホームページより Adobe Acrobat Readerをダウンロードして、Adobe Acrobat Readerをインストールしてください。

■ ユーザ登録をする

パソコンからインターネットを通してのみ、ユーザ登録をすることができます。Exilimサイト(168ページ)にて登録を行ってください。

音楽を楽しむ(EX-M20のみ)

パソコンから本機に取り込んだお手持ちのMP3ファイルの音楽データを、オーディオプレイヤーとして再生することができます。
• MP3とはMPEG Audio Layer-3の略で、音声圧縮技術の規格名です。

●再生可能なファイル：
拡張子が".MP3"の下記MP3ファイル(Windowsでファイル名が付けられるファイル)
• MPEG-1 Audio Layer-3
ビットレート　：32〜320kbps、VBR対応
サンプリング周波数：32/44.1/48kHz
• MPEG-2 Audio Layer-3
ビットレート　：8〜160kbps、VBR対応
サンプリング周波数：16/22.05/24kHz

●再生可能なファイル数：999ファイル

重要! • MP3ファイルのフォーマットによっては、音楽データを再生できない場合があります。
• MP3ファイルには、ビットレート128kbps、サンプリング周波数44.1kHzのファイルを推奨します。
• MP3ファイルを作成するには、別途、MP3作成ソフトとパソコンが必要です。

オーディオファイルをメモリーに取り込む

再生したいMP3ファイルの音楽データは、下記のように操作してパソコンから本機に取り込んでください。

1. **カメラをパソコンにUSB接続します(103ページ)。**
• メモリーカードにMP3ファイルを取り込みたいときは、あらかじめカメラにメモリーカードを入れておいてください。

2. **次のように操作して、カメラの内蔵メモリーまたはメモリーカードを開きます。**
例) Windows XPの場合は、「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク」とクリックします。
Mac OS 9の場合は、「名称未設定」をクリックします。

3. **"AUDIO"フォルダを開き、その中に再生したいMP3ファイルの音楽データを取り込みます。**
• "AUDIO"フォルダがない場合は、「メモリー内のディレクトリ構造」(113ページ)を参考にフォルダを作成してください。

4. **カメラとパソコンのUSB接続を終えます(103ページ)。**

参考 • "PLAYLIST.TXT"ファイル(133ページ)を作成している場合は、MP3ファイルを追加・削除した際に"PLAYLIST.TXT"ファイル内のテキストファイルも同時に修正してください。
• ファイルの移動、コピーのしかたは、パソコンに付属の取扱説明書を参照ください。

オーディオプレイヤーを準備する

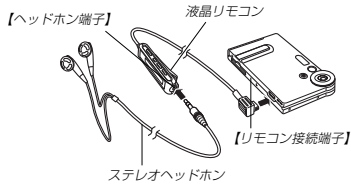
音楽を再生する前に、下記のように準備してください。

1. **電源を切ります。**

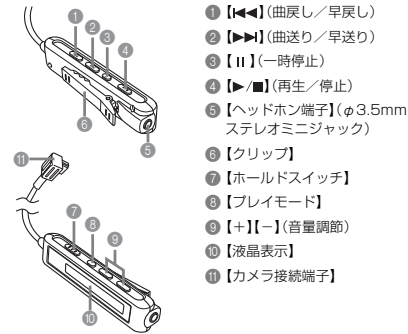
2. **カメラの【リモコン接続端子】に付属の液晶リモコンを接続し、液晶リモコンの【ヘッドホン端子】にステレオヘッドホンを接続します。**

3. **液晶リモコンの【▶/■】ボタンを押します。**

- 電源が入り、オーディオプレイヤーモードになって、音楽が再生されます。

重要!
- カメラの【モードスイッチ】がどの位置にあっても、液晶リモコンの【▶/■】ボタンを押すと、オーディオプレイヤーモードに切り替わります。
- オーディオプレイヤーモードになると、カメラの【液晶モニター】が消灯します。ただし、音楽が停止／一時停止中にカメラ本体の【MENU】【DISP】を押すと、カメラの【液晶モニター】が点灯します。
- 付属のリモコン以外で本機は操作できません。また、付属のリモコンで他機種を操作できません。
- 本機のスピーカーでMP3ファイルの音楽データを再生することはできません。

オーディオプレイヤーを使う

各部の名称

●液晶リモコン本体

1. 【⏮】(曲戻し／早戻し)
2. 【⏭】(曲送り／早送り)
3. 【⏸】(一時停止)
4. 【▶/■】(再生／停止)
5. 【ヘッドホン端子】(φ3.5mm ステレオミニジャック)
6. 【クリップ】
7. 【ホールドスイッチ】
8. 【プレイモード】
9. 【+】【−】(音量調節)
10. 【液晶表示】
11. 【カメラ接続端子】

●液晶表示部

1. 曲番号表示
   現在選ばれている曲の番号を表示します。
2. 曲名／アーティスト名／再生時間／音量レベル／低音強調(BASS BOOST)設定表示
   - ファイル内にあるID3タグ(ID3V1)の曲名／アーティスト名を表示します。
   - 曲を早送り／早戻し中は、その曲の再生時間を表示します。
   - 音量を調整中は、音量レベルを示すバーを表示します。
   - 低音強調(BASS BOOST)を設定中は、BASS BOOST設定状態(BASS 0／BASS 1／BASS 2)を表示します。

   ※ 曲名／アーティスト名は、英数字表記のみを表示します。
3. 再生状態表示
   再生状態をアイコンで表示します。
   再生　　：アイコンが右回りに点滅します。
   一時停止：アイコンがすべて点滅します。
   停止　　：アイコンがすべて点灯します。
4. モード表示
   再生モードを表示します。
   ノーマル再生　　：何も表示しません。
   全曲リピート再生：⟲を表示します。
   1曲リピート再生：⟲1を表示します。
5. バッテリー残量表示

基本的な操作のしかた

●再生する

【▶/■】ボタンを押します("ピッ"と音がします)。
- 電源が切れた状態で【▶/■】ボタンを押すと、電源が入り、音楽を再生します。

●一時停止する

再生中に【⏸】ボタンを押します("ピッ"と音がします)。
【▶/■】ボタンまたは【⏸】ボタンを押すと、一時停止は解除されます("ピッ"と音がします)。
- 一時停止してから、オートパワーオフでの設定時間を過ぎると(約2分間または約5分間放置すると)、自動的に電源が切れます。

●今聴いている曲を早送りする

【⏭】ボタンを2秒以上押し続けます。

●今聴いている曲を早戻しする

【⏮】ボタンを2秒以上押し続けます。

●今聴いている曲の頭出しをする

【⏮】ボタンを1回押します("ピッ"と音がします)。
さらに前の曲の頭出しをするときは、【⏮】ボタンを繰り返し押します("ピッ"と音がします)。曲番号がカウントダウンします。

●次の曲の頭出しをする

【⏭】ボタンを1回押します("ピッ"と音がします)。
さらに先の曲の頭出しをするときは、【⏭】ボタンを繰り返し押します("ピッ"と音がします)。曲番号がカウントアップします。

●停止する

【▶/■】ボタンを押します("ピーッ"と音がします)。
- 【▶/■】ボタンを再度押すと、停止した曲を先頭から再生します。

●音量を調節する

【+】【−】ボタンを押して、お好みの音量レベルに調節します。

●電源を切る

カメラ本体の【電源ボタン】を押します。
- 再生停止状態で約10秒間放置すると、自動的に電源が切れます。

重要!
- ボタンを押したときの操作音は、カメラ本体側で操作音を"切"に設定している場合は鳴りません(89ページ)。
- 音量を調整している最中は、曲の早送り／早戻し、曲の頭出しはできません。

さまざまな方法で再生する

再生モードを選んで再生する

再生モードにはノーマル再生／全曲リピート再生／1曲リピート再生の3種類があり、自由に設定することができます。

1. **液晶リモコンの【▶/■】ボタンを押して、音楽を再生します。**

2. **液晶リモコンの【プレイモード】ボタンを押します。ボタンを押すごとに、再生モードが切り替わります。**

- ノーマル再生　　：メモリーした曲を順に再生します。
- 全曲リピート再生：メモリーした曲を順番に繰り返し再生します。
- 1曲リピート再生：液晶リモコンに表示中の1曲だけを繰り返し再生します。

参考
- オーディオプレイヤーで音楽を再生したとき、最初はノーマル再生に設定されます。再生モードを切り替えると、切り替えた再生モードが記憶されます。
- 再生モードは、電源を切ったときでも切る直前の設定状態が保持されます。

ランダムに曲を選んで再生する

メモリーした曲を、ランダムに選んで再生することができます。

1. **【▶/■】ボタンまたは【⏸】ボタンを押して、音楽を停止または一時停止します。**

- カメラ本体で操作したい場合は、PLAYモードにして【MENU】を押し、"再生機能"タブ→"オーディオプレイヤー"と選んで【▶】を押します。

2. **【▲】【▼】で"ランダム"を選び、【▶】を押します。**

3. **【▲】【▼】で"入"を選び、【SET】を押します。**

入：曲をランダムに選んで、再生します。
切：曲をランダムに選ばずに、再生します。

重要!
- 液晶リモコンで設定した再生モードが「1曲リピート再生」に設定されている場合は、ランダム再生を行いません。

リスト表示から曲を選んで再生する

カメラの【液晶モニター】にMP3ファイルをリスト表示し、このリストから曲を選んで再生することができます。

1. **【▶/■】ボタンまたは【⏸】ボタンを押して、音楽を停止または一時停止し、カメラ本体の【DISP】を押します。**
- カメラの【液晶モニター】にMP3ファイルの曲番号／曲名／演奏時間がリスト表示されます。

2. **【▲】【▼】を押して、再生したいMP3ファイルを反転表示させます。**

3. **リモコンの【▶/■】ボタンを押すかカメラ本体の【SET】を押すと、選んだ曲を再生します。**

重要!
- リスト表示後、約10秒間操作をしないと、【液晶モニター】のリスト表示は消灯します。

再生する曲の順番を指定する

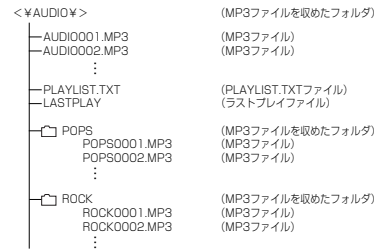
通常、音楽データはメモリーに取り込んだ順番通りに再生されますが、"AUDIO"フォルダ内に"PLAYLIST.TXT"ファイルを作成すると、好きな順番にMP3ファイルの音楽データを再生することができます。

1. **パソコンのテキストエディタで、次ページの例のようなファイル名やフォルダ名を書いたテキストファイルを作成した後、そのファイルに"PLAYLIST.TXT"というファイル名を付けます。**

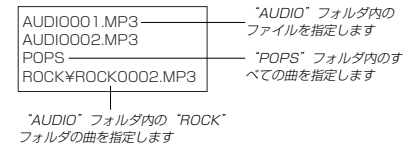
2. **カメラをパソコンにUSB接続します(103ページ)。**

3. **カメラのメモリー内の"AUDIO"フォルダを開き、その中に"PLAYLIST.TXT"ファイルを取り込みます。**
- 再生する曲の順番が、"PLAYLIST.TXT"ファイルにより指定されます。

4. **カメラとパソコンのUSB接続を終えます(103ページ)。**

●フォルダ構造例

重要!
- "AUDIO"フォルダの中に2階層以下のサブフォルダを作成しても、そのフィルダ内の音楽データは再生されません(例えば"POPS"フォルダの中に"JAZZ"フォルダを作成しても、"JAZZ"フォルダ内の音楽データは再生されません)。

●PLAYLIST.TXTの例

AUDIO001.MP3 — *"AUDIO" フォルダ内のファイルを指定します*
AUDIO002.MP3
POPS — *"POPS" フォルダ内のすべての曲を指定します*
ROCK¥ROCK0002.MP3 — *"AUDIO" フォルダ内の "ROCK" フォルダの曲を指定します*

重要!
- "PLAYLIST.TXT"ファイルに書き込まれていないファイル名やフォルダ名の曲は、スキップされます。
- カメラのメモリー内の"AUDIO"フォルダの中に"PLAYLIST.TXT"ファイルがない場合は、すべての音楽ファイルを再生することができます。
- もし再生する曲の順番を指定し直したいときは、"PLAYLIST.TXT"ファイルを編集してください。
- ランダム再生(132ページ)した場合、"PLAYLIST.TXT"ファイルにより指定された曲の順番は無効となります。

低音を強調する(BASS BOOST)

低音を強調して、迫力のある音で音楽を楽しむことができます。

1. **【▶/■】ボタンまたは【⏸】ボタンを押して、音楽を停止または一時停止します。**
- カメラ本体で操作したい場合は、PLAYモードにして【MENU】を押し、"再生機能"タブ→"オーディオプレイヤー"と選んで【▶】を押します。

2. **【▲】【▼】で"BASS BOOST"を選び、【▶】を押します。**

3. **【▲】【▼】で設定内容を選び、【SET】を押します。**
- 低音は、BASS 0、BASS 1、BASS 2と数値が大きい程、強調されます。

重要!
- 音量によっては、音が歪むことがあります。その場合は、音量を下げてください。
- 音楽を再生中でも、カメラ本体の【▲】【▼】で、直接BASS BOOST設定内容を切り替えることができます。

メモリーに取り込んだMP3ファイルを消去する

カメラの内蔵メモリーまたはメモリーカードに取り込んだMP3ファイルを削除することができます。MP3ファイルを消去する方法には次の2つの方法があります。

- 1ファイル：MP3ファイルを1ファイルずつ消去する。
- 全ファイル：すべてのMP3ファイルを消去する。

重要!
- 一度消去してしまったMP3ファイルは、二度と元に戻すことはできません。消去の操作を行う際は、本当に不要なMP3ファイルかどうかをよく確かめてから行ってください。特に全ファイル消去の操作では、記録したすべてのMP3ファイルを一度に消去してしまいますので、内容をよく確かめてから操作してください。
- "PLAYLIST.TXT"ファイル(133ページ)を作成している場合は、MP3ファイルを削除した際に"PLAYLIST.TXT"ファイル内のテキストファイルも同時に修正してください。

1ファイルずつ消去する

カメラの内蔵メモリーまたはメモリーカードに取り込んだMP3ファイルを、1ファイルずつ消去することができます。

1. **【▶/■】ボタンまたは【⏸】ボタンを押して、音楽を停止または一時停止します。**
- カメラ本体で操作したい場合は、PLAYモードにして【MENU】を押し、"再生機能"タブ→"オーディオプレイヤー"と選んで【▶】を押します。

2. **【▲】【▼】で"消去"を選び、【▶】を押します。**
- 【液晶モニター】に、MP3ファイルの曲番号／曲名／演奏時間が表示されます。

3. **【◀】【▶】で消去したいMP3ファイルを表示させます。**

4. **【▲】【▼】で"消去"を選びます。**
- 消去を中止したいときは、"キャンセル"を選んでください。

5. **【SET】を押して、表示しているMP3ファイルを消去します。**
- 手順3～5を繰り返して、他のMP3ファイルを消去することができます。

6. **【MENU】を押して、消去操作を終了します。**

全ファイルを消去する

すべてのMP3ファイルを消去することができます。

1. **【▶/■】ボタンまたは【⏸】ボタンを押して、音楽を停止または一時停止します。**
- カメラ本体で操作したい場合は、PLAYモードにして【MENU】を押し、"再生機能"タブ→"オーディオプレイヤー"と選んで【▶】を押します。

2. **【▲】【▼】で"全ファイル消去"を選び、【SET】を押します。**

3. **【▲】【▼】で"はい"を選びます。**
- 消去を中止したいときは、"いいえ"を選んでください。

4. **【SET】を押して、すべてのMP3ファイルを消去します。**

誤ってボタン操作するのを防ぐ(誤動作防止)

【ホールドスイッチ】を"▶"方向にスライドさせます。液晶リモコンのボタンがすべて働かなくなり、誤動作を防ぐことができます。

• 【ホールドスイッチ】を元に戻すと、誤動作防止は解除されます。

参考 • カメラ本体の【電源ボタン】は働きます。

リモコンに表示されるエラーメッセージについて

液晶リモコンの【液晶表示】に表示されるエラーメッセージには、次のようなものがあります。

	原因	対処
NoData	MP3ファイルデータが入っていない状態で再生しようとした。	内蔵メモリーまたはメモリーカードの"AUDIO"フォルダ内にMP3ファイルデータを取り込んでください。

参考 • MP3ファイルデータが入っていないときは、カメラの【液晶モニター】に"ファイルがありません"と表示されます。

オーディオプレイヤーに関するご注意

• 大音量で長時間聴きますと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に、聴き始めに突然大きな音が鳴らないようにご注意ください。
• 自動車、オートバイなどを運転しながらヘッドホンを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対にお止めください。交通事故の原因となります。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため周囲の交通や路面状況に十分ご注意ください。

付録

メニュー一覧表

RECモード、PLAYモードの各タブのメニューに表示される項目の一覧表です。
• 下線の引いてある項目は工場出荷時に選択されている項目です。
• ※印のメニューは、EX-M20にのみ表示されるメニューです。

RECモード

●撮影設定タブメニュー

撮影モード	EX-S20：静止画／BS ベストショット／ムービー
	EX-M20：静止画／BS ベストショット／ムービー／静止画+音／ボイスレコード
セルフタイマー	10秒／2秒／×3／切
フラッシュ	オート／(発光禁止)／(強制発光)／(赤目軽減)
サイズ	1600 ×1200／1600×1072(3:2)／1280 ×960／640 ×480
画質	高精細／標準／エコノミー
EVシフト	-2.0／-1.7／-1.3／-1.0／-0.7／-0.3／0.0／+0.3／+0.7／+1.0／+1.3／+1.7／+2.0
ホワイトバランス	オート／太陽光／日陰／電球／蛍光灯／マニュアル
ISO 感度	オート／ISO 64／ISO 125／ISO 250／ISO 500
グリッド表示	入／切
デジタルズーム	入／切
撮影レビュー	入／切
左右キー設定	撮影モード／フラッシュ／EVシフト／ホワイトバランス／ISO感度／切
上下キー設定	撮影モード／デジタルズーム／フラッシュ／ホワイトバランス／セルフタイマー／切

●モードメモリタブメニュー

撮影モード	入／切
フラッシュ	入／切
ホワイトバランス	入／切
ISO 感度	入／切
デジタルズーム	入／切

●設定タブメニュー

操作音	EX-S20：入／切
	EX-M20：起動音／シャッター／操作音／音量
起動画面	入(画像選択)／切
ファイルNo.	メモリする／メモリしない
ワールドタイム	自宅／訪問先
	ホームタイムの詳細設定(都市名、サマータイムなど)
	ワールドタイムの詳細設定(都市名、サマータイムなど)
表示スタイル	年/月/日／日/月/年／月/日/年
日時設定	日付と時刻の設定
Language	日本語／English／Français／Deutsch／Español／Italiano／Português／中國語／中国语／한국어
オートパワーオフ	2分／5分
フォーマット	フォーマット／キャンセル
リセット	リセット／キャンセル

PLAYモード

●再生設定タブメニュー

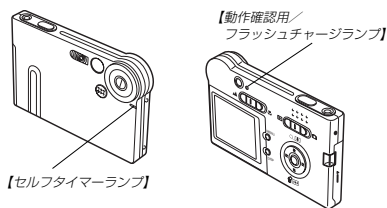
スライドショー	開始／表示画像／時間／間隔
カレンダー表示	―
お気に入り	表示／登録／キャンセル
アルバム作成	作成／レイアウト／詳細設定／キャンセル
DPOF	選択画像／全画像／キャンセル
プロテクト	オン／全ファイル　オン／キャンセル
回転表示	回転／キャンセル
リサイズ	1280×960／640×480／キャンセル
トリミング	―
アフレコ※	―
アラーム	アラームの詳細設定
コピー	内蔵→カード／カード→内蔵／キャンセル
オーディオプレイヤー※	ランダム／BASS BOOST／消去

●設定タブメニュー

操作音	EX-S20：入／切
	EX-M20：起動音／シャッター／操作音／音量
起動画面	入（画像選択）／切
ファイルNo.	メモリする／メモリしない
ワールドタイム	自宅／訪問先
	ホームタイムの詳細設定 （都市名、サマータイムなど）
	ワールドタイムの詳細設定 （都市名、サマータイムなど）
表示スタイル	年/月/日／日/月/年／月/日/年
日時設定	日付と時刻の設定
Language	日本語／English／Français／Deutsch／Español／Italiano／Português／中國語／中国语／한국어
オートパワーオフ	2分／5分
フォーマット	フォーマット／キャンセル
リセット	リセット／キャンセル

ランプの状態と動作内容

カメラ本体のランプ

カメラ本体には【動作確認用／フラッシュチャージランプ】【セルフタイマーランプ】の２つのランプがあります。これらのランプは、カメラの動作内容によって、点灯したり点滅したりします。

※ランプの点滅間隔は2種類あります。
点滅1では1秒間に1回、点滅2では1秒間に2回点滅します。

■ RECモード

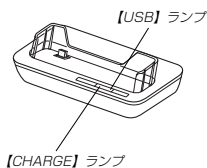
動作確認用／フラッシュチャージランプ		セルフタイマーランプ		内容
色	状態	色	状態	
緑	点灯			電源オン時
オレンジ	点滅1			フラッシュ充電中
緑	点灯			画面オフ時
緑	点滅2			撮影記録中
緑	点滅1	赤	点滅1	セルフタイマーカウントダウン10〜3秒前
緑	点滅2	赤	点滅2	セルフタイマーカウントダウン3〜1秒前
赤	点灯			メモリーエラー
赤	点灯			メモリーフル
赤	点滅1			電池消耗警告
赤	点滅1			画面表示オン不可
緑	点滅2			終了中（電源オフ時）

重要！ •【動作確認用／フラッシュチャージランプ】が点滅中にメモリーカードを取り出すことは絶対にお止めください。撮影された画像がメモリーカードに記録されずに消えてしまいます。

■ PLAYモード

動作確認用／フラッシュチャージランプ		セルフタイマーランプ		内容
色	状態	色	状態	
緑	点灯			電源オン時
緑	点滅2			消去実行中
赤	点灯			メモリーエラー
赤	点滅1			電池消耗警告
緑	点滅2			フォーマット中
緑	点滅2			終了中（電源オフ時）

USBクレードルのランプ

USBクレードルには【CHARGE】ランプ【USB】ランプの2つのランプがあります。これらのランプは、USBクレードルの動作内容によって、点灯したり点滅したりします。

【CHARGE】ランプ		【USB】ランプ		内容
色	状態	色	状態	
赤	点灯			充電中
緑	点灯			充電終了
オレンジ	点灯			充電待機中
赤	点滅			充電エラー
		緑	点灯	USB接続状態
		緑	点滅	PCアクセス中

故障かな？と思ったら

現象と対処方法

	現　象	考えられる原因	対　処
電源について	電源が入らない。	1）電池が正しい向きに入っていない。 2）電池が消耗している。	1）電池を正しい向きに入れてください（→23ページ）。 2）電池を充電してください（→24ページ）。それでもすぐに電池が消耗するときは電池の寿命です。別売のリチウムイオン充電池（NP-20）をお買い求めください。
	電源が勝手に切れた。	1）オートパワーオフが働いた（→29ページ）。 2）電池が消耗している。	1）再度電源を入れ直してください。 2）電池を充電してください（→24ページ）。
撮影について	【シャッター】を押しても撮影できない。	1）【モードスイッチ】が"▶"（PLAY）になっている。 2）【フラッシュ】充電中である。 3）"メモリがいっぱいです"と表示されている。	1）【モードスイッチ】を" "（REC）に合わせてください。 2）【フラッシュ】の充電が終わるまで待ってください。 3）パソコンにファイルを転送後、不要なファイルを消去するか、別のメモリーカードをセットしてください。
	セルフタイマーでの撮影の途中で電源が切れた。	電池が消耗している。	電池を充電してください（→24ページ）。
	撮影したのに画像が保存されていない。	1）記録が終了する前に電池切れになった。 2）記録が終了する前にメモリーカードを抜いた。	1）バッテリー残量表示が になったら、速やかに電池を充電してください（→24ページ）。 2）記録が終了する前にメモリーカードを抜かないでください。

	現　象	考えられる原因	対　処
再生について	再生した画像の色が撮影時に【液晶モニター】で見た色と違う。	太陽光など光源からの直接光がレンズに当たっている。	直接光がレンズに当たらないようにしてください。
再生について	画像が表示されない。	DCF規格に準拠していない他のデジタルカメラで撮影したメモリーカードを使用している。	DCF規格に準拠していない他のデジタルカメラで撮影したメモリーカードは、ファイル管理形式が異なるため再生できません。
オーディオプレイヤーについて	再生できない、音が聴こえない、またはリモコンが操作できない。	1) MP3ファイルのデータがメモリーされていない（液晶リモコンの【液晶表示】に“NoData”と表示される）。 2) ステレオヘッドホンが正しく接続されていない。 3) 音量が小さすぎる。 4) 電池が消耗している。 5) 液晶リモコンの【ホールドスイッチ】が“▶”方向にスライドされている。 6) 再生可能なファイルでない。 7) PLAYLIST.TXTが正しくない。	1) MP3ファイルのデータを“AUDIO”フォルダに取り込んでください。 2) ヘッドホン端子部を確認して、正しく接続してください。 3) 音量を少しずつ大きくしていってください。 4) 電池を充電してください(→24ページ)。 5)【ホールドスイッチ】を元の位置に戻してください。 6) 再生可能なファイル条件（128ページ）かどうかを確認してください。 7) PLAYLIST.TXTとMP3ファイルが一致しているかどうかを確認してください。
オーディオプレイヤーについて	音楽の再生時間が短い。	電池が消耗している。	電池を充電してください(→24ページ)。

※「オーディオプレイヤーについて」は、EX-M20のみが対象となります。

	現　象	考えられる原因	対　処
その他	すべてのボタンやスイッチが働かない。	他の周辺機器との接続中に静電気や衝撃等により、回路内部に障害が発生した。	電池をいったん取り出し、入れ直してから再度操作してみてください。
その他	【液晶モニター】がつかない。	1) USB通信中である。 2) 撮影モードで【液晶モニター】をオフにしている。	1) メモリーにパソコンからのアクセスがないことを確認し、USBクレードルの【USB】ボタンを押して【USB】ランプが消灯しているのを確認してから、カメラをUSBクレードルから取りはずしてください。 2)【DISP】を押して【液晶モニター】をオンにしてください。
その他	パソコンにUSB接続してもファイルが取り込めない。	1) カメラがUSBクレードルに確実にセットされていない。 2) USBケーブルが確実に接続されていない。 3) USBドライバがインストールされていない。 4) カメラの電源が入っていない。	1) カメラとUSBクレードルの接合部を確認して、確実にセットしてください。 2) コネクター端子部を確認して、確実に接続してください。 3) USBドライバをインストールしてください(→103ページ)。 4) USBクレードルの【USB】ボタンを押してください。

画面に表示されるメッセージ

圧縮に失敗しました	画像データ記録中に圧縮不可能状態のとき表示されます。撮影し直してください。
アラームを設定しました	アラーム設定時に表示されます。
お気に入りのファイルがありません	お気に入りフォルダにファイルが登録されていないときに表示されます。
カードが異常です	メモリーカードに異常が発生したときに表示されます。電源を切って、メモリーカードを差し直してください。再度電源を入れても同じメッセージが出るときは、フォーマットしてください(100ページ)。 重要! • フォーマットを行うとメモリーカード内のすべての内容(ファイル)が消えてしまいます。フォーマットを行う前に、パソコン等を利用してメモリーカード内の正常なファイルを保存してください。
カードがフォーマットされていません	メモリーカードがフォーマットされていないときに表示されます。メモリーカードをフォーマットしてください(100ページ)。
カードがロックされています	SDメモリーカードに付いているLOCKスイッチがロックされている状態です。この状態では、記録、消去などファイルを操作することができません。
この機能は使用できません	カメラにメモリーカードを入れない状態で、内蔵メモリーからメモリーカードへファイルをコピーしようとしたときに表示されます(101ページ)。
このファイルではこの機能は使用できません	各種機能を実行しようとしたときに、実行できなかった場合に表示されます。
このファイルを再生できません	ファイルが壊れているか、本機で表示できないファイルを表示しようとしています。
これ以上登録できません	ベストショットモードでシーンフォルダの中に999シーンある状態でカスタム登録しようとした場合に表示されます。または、9999のお気に入りのファイルがすでにある状態で、さらにお気に入りのファイルを登録しようとした場合に表示されます。
設定したファイルが見つかりません	スライドショーの“表示画面”で設定した画像が見つからないときに表示されます。もう一度設定し直してください(69ページ)。
電池容量が無くなりました	電池がなくなったときに表示されます。
電池容量が無くなりましたファイルが保存されませんでした	電池がなくなったため、撮影した画像ファイルや音声ファイルが保存されませんでした。

登録可能なファイルがありません	ベストショットモードで登録できるファイルがないときに表示されます。または、起動画面の「オリジナル」設定で登録できるファイルがないときに表示されます。
ファイルがありません	まだ何も記録していない状態、または記録内容をすべて消去して本機にファイルが一つもない状態です。
フォルダが作成できません	999番のフォルダの中に9,999番のファイルが登録されている状態で、撮影しようとしたときに表示されます。撮影を行いたい場合は、不要なファイルを消去する操作を行う必要があります(77ページ)。
プリントする画像がありません DPOF設定してください	プリントする画像が指定されていないときに表示されます。DPOFの設定を行なってください(81ページ)。
プリントエラー	プリント中のエラー時に表示されます。 • プリンタ電源オフ • 用紙未セット • インク切れ • プリンタ本体のエラーなど
メモリがいっぱいです	撮影可能枚数を使い切りました。撮影を行いたい場合は、不要なファイルを消去する操作を行う必要があります(77ページ)。
SYSTEM ERROR	カメラのシステムが壊れていますので、お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。

主な仕様／別売品

主な仕様

品　名 .... デジタルカメラ
機種名 EX-S20/EX-M20

■カメラ機能

記録画像ファイル
フォーマット............. 静止画：JPEG(Exif Ver.2.2)、
DCF (Design rule for Camera File system) 1.0準拠、DPOF対応
動画：AVI (Motion JPEG)
音声：WAV(EX-M20のみ)

記録媒体 内蔵フラッシュメモリー10MB
SDメモリーカード(SD Memory Card)
マルチメディアカード(MultiMediaCard)

記録画素数 .... 静止画：1600×1200pixels
1600×1072 (3:2) pixels
1280×960pixels
640×480pixels
動　画：320×240pixels

画像記録枚数／ファイルサイズ（可変長）

• 静止画

画像サイズ（pixels）	画像	画像ファイルサイズ	内蔵フラッシュメモリー10MB	SDメモリーカード※ 64MB
1600×1200（UXGA）	高精細	約1050KB	約8枚	約53枚
	標　準	約710KB	約12枚	約79枚
	エコノミー	約370KB	約24枚	約154枚
1600×1072（3:2）	高精細	約910KB	約9枚	約60枚
	標　準	約610KB	約14枚	約90枚
	エコノミー	約300KB	約28枚	約176枚
1280×960（SXGA）	高精細	約680KB	約13枚	約82枚
	標　準	約460KB	約20枚	約126枚
	エコノミー	約250KB	約35枚	約221枚
640×480（VGA）	高精細	約190KB	約46枚	約294枚
	標　準	約140KB	約61枚	約386枚
	エコノミー	約90KB	約98枚	約618枚

• 動画（320×240pixels）

記録容量	約160KB/秒
撮影時間	一度に撮影可能な最長時間：60秒 撮影可能なトータル時間： 最長約1分（内蔵メモリーの場合） 最長約6分20秒（SDメモリーカード※64MBの場合）

記録枚数は、撮影できる枚数の目安です。
※ 松下電器産業（株）製の場合です。撮影枚数はメーカーによって異なります。
※ 容量の異なるメモリーカードをご使用になる場合は、おおむねその容量に比例した枚数が撮影できます。

消去 .... 1ファイル単位、全ファイル一括消去可能（メモリープロテクト機能付き）
有効画素数 200万画素
撮像素子 .... 1/2.7インチ正方画素原色CCD（総画素数：211万画素）
レンズ／焦点距離 ...... F3.5/f=5.6mm（35mmフィルム換算　37mm相当）
ズーム デジタルズーム4倍
焦点調節 .... 固定焦点、マクロモード付き
撮影可能距離 .... 標準：約0.8m〜∞
（レンズ表面より）　マクロ：約30cm（A4サイズで最適な画角）
露出制御 .... 測光方式：撮像素子によるマルチパターン測光
制御方式：プログラムAE
露出補正：－2EV〜+2EV（1/3EV単位）
シャッター .... CCD電子シャッター／メカシャッター併用
1/8〜1/8000秒（撮影モードやISO感度設定で変化します）
※ベストショットモードの一部では異なります。
夜景を写します：1〜1/8000秒
花火を写します：2秒固定
絞り .... F3.5　固定
ホワイトバランス ...... 自動／固定（4モード）／マニュアル
セルフタイマー .... 作動時間約10秒、2秒、トリプルセルフタイマー
内蔵フラッシュ .... 発光モード：自動発光、発光禁止、強制発光、赤目軽減機能切替可能
フラッシュ撮影範囲（ISO感度：オート時）：約0.8m〜約1.5m

撮影／録音関連機能 .. 静止画撮影（EX-M20のみ音声付き）、マクロ撮影、セルフタイマー撮影、ベストショット撮影、ムービー撮影（EX-M20のみ音声付き）、音声録音（ボイスレコード）（EX-M20のみ）
※ 音声はモノラルです。
音声記録時間
（EX-M20のみ）......... 音声付き静止画撮影：1画像につき最長約30秒間
ボイスレコード：約40分（内蔵メモリーの場合）
アフターレコーディング：1画像につき最長約30秒間
モニター 1.6型TFTカラー液晶
84,960（354×240）画素
ファインダー .... 液晶モニター／光学式ファインダー
時計機能 .... クォーツデジタル時計内蔵
日付・時刻：画像データと同時に記録
自動カレンダー：2049年まで
ワールドタイム .... 世界162都市（32タイムゾーン）に対応
都市名、日付、時刻、サマータイム
入出力端子 .... クレードル接続端子（EX-M20ではリモコン接続端子兼用）
マイク .... モノラルマイク（EX-M20のみ）
スピーカー .... φ13mm丸型モノラル（EX-M20のみ）

■オーディオプレイヤー（EX-M20のみ搭載）

データ圧縮／伸長方式 ... MP3方式（MPEG-1 Audio Layer-3/MPEG-2 Audio Layer-3）
サンプリング周波数 ... 32/44.1/48kHz（MPEG-1 Audio Layer-3）
16/22.05/24kHz（MPEG-2 Audio Layer-3）
ビットレート .... 32〜320kbps、VBR対応（MPEG-1 Audio Layer-3）
8〜160kbps、VBR対応（MPEG-2 Audio Layer-3）
再生モード .... ノーマル再生、全曲リピート再生、1曲リピート再生、ランダム再生
ヘッドホン
実用最大出力 .... 11mW＋11mW（16Ω）

MP3ファイルには、ビットレート128kbps、サンプリング周波数44.1kHzのファイルを推奨します。

■電源部、その他

電源 .... リチウムイオン充電池（NP-20）×1個
電池寿命：

連続撮影枚数（撮影時間）※1	約720枚（約2時間）
標準撮影枚数（撮影時間）※2	約190枚（約1時間35分）
連続再生時間（静止画）※3	約3時間
ボイスレコード録音時間※4	約2時間50分
オーディオ再生時間※5	約7時間30分

電池寿命は、温度23°Cで使用した場合（26ページ）の電源が切れるまでの目安であり、保証時間ではありません。低温下で使うと、電池寿命は短くなります。

※1 連続撮影
温度（23°C）、液晶モニターオン、フラッシュ非点灯、約10秒に1枚撮影
※2 標準撮影
温度（23°C）、液晶モニターオン、フラッシュ発光（2枚に1回）、約30秒に1枚撮影、10回撮影に1度電源を切／入操作
※3 連続再生
温度（23°C）、約10秒に1枚ページ送り
※4 ボイスレコード録音時間は、連続で録音したときの時間です。
※5 オーディオ再生時間は、連続で再生（ヘッドホン出力）したときの時間です。
• ボイスレコード録音時間／オーディオ再生時間は、EX-M20の場合のみです。

消費電力 .... DC3.7V　約2.5W
サイズ .... EX-S20 ：幅83mm×高さ53mm×奥行き11.3mm（突起部除く）
EX-M20 ：幅83mm×高さ53mm×奥行き11.3mm（突起部除く）
質量 .... EX-S20 ：約78g（電池、付属品除く）
EX-M20 ：約80g（電池、付属品除く）

付属品 .... リチウムイオン充電池（NP-20）、USBクレードル（CA-23）、専用ACアダプター（AD-C51J）、ストラップ、USBケーブル、液晶リモコン（EX-M20のみ同梱）、ステレオヘッドホン（EX-M20のみ同梱）、CD-ROM、取扱説明書（保証書付き）

■リチウムイオン充電池（NP-20）

定格電圧 3.7V
定格容量 680mAh
使用周囲温度 .... 0〜40℃
外形寸法 .... 幅33×高さ50×奥行4.7mm
質量 約16g

■USBクレードル（CA-23）

入出力端子 .... カメラ接続端子、USB接続端子、外部電源端子（DC IN 5.3V）
消費電力 .... DC5.3V　約3.2W
サイズ .... 幅101mm×高さ32mm×奥行き58mm（突起部除く）
質量 約58g

■専用ACアダプター（AD-C51J）

入力電源 .... AC100－240V　50/60Hz　83mA
出力電源 .... DC5.3V　650mA
プラグ形状 .... Aタイプ（平2ピン）
サイズ .... 幅48mm×高さ16mm×奥行き69mm（突起部、ケーブル除く）
質量 約95g

■液晶リモコン（EX-M20のみ同梱）

入出力端子 .... カメラ接続端子、ヘッドホン端子（φ3.5mmステレオミニジャック）
コード長 約0.8m
サイズ .... 幅74.5mm×高さ16mm×奥行き11mm（突起部、クリップ、ケーブル除く）
質　量 約28g

電源について
• 電池は、必ず専用リチウムイオン充電池NP-20をお使いください。他の電池は使用できません。
• 本機には時計専用の電池は入っておりません。電池やUSBクレードルで電源が供給されていないと、日時がリセットされますので、その場合は再度設定してください（31ページ）。

液晶パネルについて
• 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%未満の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

レンズの特性について
• レンズの特性（歪曲収差）により、撮影した画像の直線が歪む（曲がる）場合がありますが、故障ではありません。

別売品

• モバイルチャージャー　BC-10L
• リチウムイオン充電池　NP-20
• ネックストラップ　ENS-1
• EXILIM オリジナル本革ケース（スロットインタイプ）　ESC-20
• EXILIM オリジナルジャケット　ESC-21

別売品は、お買い求めの販売店もしくはカシオ・オンラインショッピングサイト（e-カシオ）にご用命ください。

e-カシオ：http://www.e-casio.co.jp/

カシオデジタルカメラに関する情報は、カシオホームページでもご覧になることができます。

http://www.casio.co.jp/

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

ら

わ

MEMO

MEMO

MEMO

ExilimオフィシャルWebサイトのお知らせ

当サイトは、Exilimのオフィシャル情報発信サイトです。

http://www.exilim.jp/

■ユーザー登録の仕方

ユーザー登録はExilimサイト(http://www.exilim.jp/)の【Registration】からご利用のデジタルカメラを選択して登録を行ってください。

ご登録いただいた方への特典

Download	Exilim News
最新ファームウェア・バージョンアップ・ソフトウェアがダウンロードできます。	会員向情報メールにより[www.exilim.jp]の更新情報、製品関連の最新情報、特典情報等を配信します。
Exilim Collection	**Exilim BBS**
登録された会員様だけにExilim起動画面ファイルなどを配信します。	開発フォーラムで「製品開発」に関する意見を交換することができます。

一般公開のサービス内容

Exilim Avenue

Faces	Sense
こだわりとスタイルを持った人々がExilimの魅力を語ります。	Exilimを格好良く身に付けるポイントをレポートします。
Story	**Wallpaper**
Exilim開発スタッフが語る秘話を紹介します。	パソコン用壁紙がダウンロード可能です。
Edge of the World	**Collection**
ニューヨーク、ロンドン、上海など国際都市からExilimを通してレポートします。	TVCMのMP3ファイル等を公開します。

その他のExilim関連WEB情報

Exilim Info	Exilim Support
製品情報／サンプル画像	各種FAQや動作確認情報

＊ Exilim.jpのサービス内容は会員の意見・要望や公開アンケートの結果により変更される場合があります。あらかじめご了承ください。